

但馬丹波県養成医 TV カンファレンス (TTC)

TTC は、地域の小病院などに派遣中の医師が、日常診療における疑問や困難を共有しながら互いに学び、支え合うためのプラットフォームです。

1. 定期開催・継続している目的は？

■ 診療方針の相談

治療方針に難渋していたり、高次医療機関へ紹介するほどではないけれど次の対応に困っていたりするケースについて相談し、どのような方針がよさそうのか、検討します。

■ 医学的知識のアップデート

各施設で購読している内科総合臨床誌『medicina』（医学書院）を共通テキストとして、最新の知見や日常臨床での素朴な疑問について、ディスカッションします。

■ 臨床スキルの平準化

地域での診療のボーダーライン（どのような経過・段階で紹介するのがよいか、など）を、派遣医同士ですり合わせます。

■ 院内採用品の検討

院内で採用する薬剤の必要性や在庫管理の仕方について、他院の事例も参考に、相談します。

2. TTC が大事にしていることは？

■ 若手主体の討議

若手医師が発言しやすいよう、ざっくばらんな雰囲気です。

■ 実践知の共有

ガイドラインを遵守するだけでは十分でないことも少なくない地域医療の現場で、限られたリソースでどのように実際の診療を進めていくか、ヒントを共有します。

■ 連携の強化

施設内・施設間でのスムーズな連携を目指し、顔の見える関係をつくれます。

3. 実際の運営は？

■ 形式

1人5～10分のスライド発表のあと、発表者が投げかける質問に各施設から回答しながら、ディスカッションします。

■ 役割分担

司会 後期派遣医または後期研修医が進行し、討議を盛り上げます。

発表者 各施設の前期派遣医の人数に合わせて調整し、後期派遣医が選定します。

質疑応答 前期派遣医が質問に回答し、後期派遣医が補足することで学びを深めます。随時指導医からもコメントをもらう。

■ 参加者

但馬・丹波に限らず、全養成医が対象です。前期・後期派遣医だけでなく、初期研修医にも参加いただいています。初期研修医は先輩医師の実践に触れることで、派遣先や地域での働き方のイメージ、将来に向けて臨床研修で学んでおくべきことへのヒントを、得ることができます。

【取り決め】

- 各回の発表者・テーマ・参照する『medicina』の巻数は、前月のTTC中に共有して下さい（難しい場合は、当月の開催1週間前までに）。
- 『medicina』は、過去3年分をさかのぼって使用可です。
- 年間スケジュールは、こちらに掲載しています：
<https://www.sotsugo.com/custom8.html>
- 内科以外の特定診療科に勤務中の先生方からも随時、発表していただいています（その場合は必ずしも『medicina』に準拠しなくても可です）。同じ診療科からの発表が連続しないように、調整しています。
- 発表に用いる資料中には、引用文献を明記してください。
- 過去の発表資料は、こちらにストックしています（二次利用は厳禁です）：
<https://sotsugo.com/custom1.html>
- 発表準備に際しては、ストック資料をできるだけ参照し、予定しているテーマが過去回と重なっているときは、新たな学びのポイントを付け加えた内容になれば、望ましいです。
- もしテーマが見つかりにくいときは、こちらのストック資料（神戸大学総合内科モーニングミニレクチャー：<https://sotsugo.com/custom7.html>）も閲覧させていただくことが、きっかけになるかもしれません。